

## 令和4年度 児童自己評価(前期)

A:よくあてはまる B:だいたいあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない



前年度より5以上ポイント増



前年度より3～4ポイント増



前年度と同程度



前年度より3～4ポイント減



前年度より5ポイント以上減

	質問項目	A	B	C	D	前年度 肯定的評価	R04前期 肯定的評価	前年度から の推移
1	学校で勉強したり遊んだりすることが好きです。	69%	25%	5%	2%	NEW	94%	
2	授業はわかりやすいです。	70%	24%	5%	2%	92%	94%	⇒
3	授業で自分の思いや考えを、書いたり話したりすることができています。	56%	28%	15%	2%	NEW	84%	
4	家では、だいたい目安となる時間(低学年30分・中学年40分・高学年60分)を勉強しています。	43%	37%	12%	5%	87%	81%	⇩
5	授業中、先生や友だちの話をしっかり手を止めて聞いています。	62%	29%	8%	2%	NEW	91%	
6	忘れ物をしないで、学校に通っています。	58%	28%	12%	2%	89%	86%	⇩
7	「おはよう」や「こんにちは」などのあいさつを自分から進んでしています。	70%	22%	8%	1%	90%	91%	⇒
8	自分は、学校や友だち、家族のために役立つことをしています。	61%	30%	6%	2%	88%	91%	⇒
9	早寝・早起き・朝ごはんを心がけ、歯みがきをしています。	72%	19%	6%	2%	NEW	91%	
10	先生は、よいところを見つけて、ほめてくれます。	70%	21%	8%	2%	93%	91%	⇒
11	友達と仲良く、思いやりの心をもって協力しています。	75%	22%	2%	2%	NEW	97%	
12	自分で考えて行動しています。	71%	21%	6%	2%	NEW	92%	
13	避難訓練などの命を守る訓練に真剣に取り組んでいます。	86%	11%	2%	2%	97%	97%	⇒
14	ふるさと和倉のすてきな所を知っています。	70%	19%	9%	2%	NEW	89%	

### 【成果】

- ・①「友達と仲良く、思いやりの心をもって協力する」の肯定的評価は97%であり、「幸せの和をアップデート、自律・協調・貢献」のスローガンが浸透し始めたと思われる。
- ・③「避難訓練などの命を守る訓練に真剣に取り組んでいる」の肯定的評価は97%であり、安全教育に関わる行事の事前学習や事後の振り返りを丁寧に行ったことが、成果に繋がったと考えられる。

### 【課題】

- ・④「家ではだいたい目安となる時間を勉強している」の肯定的評価は81%であり、D評価(全く当てはまらない)の児童も5%見られた。家庭学習の習慣づけが課題であろう。
- ・③「授業で自分の思いや考えを書いたり話したりすることができる」の肯定的評価は84%であり、A評価56%、C評価15%であった。自分の思いや考えを表出することに、まだ抵抗がある児童がいる。

### 【今後に向けて】

- ・児童が家庭学習をすることの意義や目的を理解できるように、学校全体で継続して指導していく。
- ・自分の思いや考えを表出することに抵抗がある児童に対して、話したり書いたりしたくなるような指導の手立てを工夫する。